

令和 3 年度事業計画

昨年度は、公民館関連諸問題検討ワーキングチームで議論してきたことを継続し、公民館職員連絡協議会と合同のワーキングチームを設置して、コロナ禍における成人式や公民館大会の運営方法、また労働関係法改正に伴う働き方改革への対応について協議して参りました。

この協議結果につきましては、金沢市ご当局の公民館運営に対する深いご理解により、今年度予算に少なからず反映していただきましたが、なおいくつかの課題は残されており、またコロナ禍が継続するという前提の中での公民館運営の在り方を巡って、これからも取り組むべき課題は山積しております。

さらに近年、ICT・情報社会の進展はめざましく、今やインターネットは「発信」ばかりでなく、コミュニケーションツールとして生活に根付いています。公民館においてもホームページによるPR活動にとどまらず、インターネットを活用して事業を展開するなど、さまざまな活動を構築していくことが求められています。

今後、治療薬の開発やワクチンの普及が進んだとしても、感染拡大対策は続くものと想定され、危機管理対策やマニュアルの徹底により、コロナ禍に負けない新たな取り組みにも挑戦していきたいものです。

とは言うものの、改めて公民館の基本的な役割に思いを馳せて、地域社会の課題を的確に捉え、SDGs（持続可能な開発目標）の指標も取り入れながら、教育機関はもとより地域が一体となって課題解決に取り組んで行かねばなりません。

そのため、すべての公民館関係者が相携えて下記のことに取り組んで行くことを誓い合うものであります。

記

1. 情報の共有化やブロック協議会の機能強化を通して地区公民館相互のさらなる連携強化を図る。
2. 市担当課も交えた「市公連・公職連 合同ワーキングチーム」を継続し、コロナ禍での公民館運営など、公民館が直面する諸課題の解決方法を協議する。
3. ホームページの充実に努めるとともに、セキュリティの強化を図る。
4. 安全・安心のまちづくりの観点からも、常に防災意識を持ち、自主防災会と連携の上、避難所の開設の訓練などを通して防災の実践を図るほか、施設の防犯対策も行う。
5. 各種団体との連携を深める。
6. 地域コミュニティの活性化を中心に、役職員等の研修の充実と資質の向上を図る。また、SDGsの指標も取り入れていく。
7. 70周年記念事業として、昨年度実施を見送った記念講演会・祝賀会を開催する。（新）また、50周年からの20年間の資料収集・整理を行う。
8. 都市間交流の推進に努める。

令和3年度 月別事業計画（案）について

月	日	事業名
4	8	会計監査
	19	第1回理事会
	21	新任館長研修
	26	館長会議、市公連総会
5		
	20	県公連定例理事会・総会（県青少年総合研修センター）
6		
	29	県公連市町公民館長研修会（地場産業振興センター）
7	上旬	公職連との懇談会
	下旬	町会連合会、校下婦人会との懇談会
8	下旬	市町公民館事務担当者会議（地場産業振興センター）
9		
10	7	第73回石川県公民館大会（津幡町）
	31	（第7回金沢マラソン）
11	11.12	第56回東海北陸公民館大会（福井県福井市）
	中旬	館長、主事合同研修会
12	16.17	館長県外研修（豊橋市訪問または県内研修）
4年 1	中旬	（市）新年館長懇談会
2	上旬	第18回高岡市公民館フェスタ
	20	第59回金沢市公民館大会・公民館フェア「楽集」 市公連70周年記念講演・祝賀会
3		

■理事会の開催（予定）

4月19日、6月上旬、7月中旬、9月下旬、11月下旬、1月中旬、3月中旬
（但し、必要に応じて開催する。）

■専門委員会の開催

- ・（継続）「市公連・公職連 合同ワーキングチーム」の運営

■その他

- ・視聴覚広報委員会への活動支援
- ・金沢市各種団体事業への参画と支援